

このセクションの記事

Microsoft Teams連携でできること

Microsoft Teamsからの拍手に失敗しました

Microsoft Teams連携の登録/解除の方法

Microsoft Teams連携でできること

1週間前 | 更新

Microsoft Teams連携後、Microsoft Teamsで実行できる3つの機能についてご説明します。

目次

- 設定されたMicrosoft Teamsのチャンネルにて
 - Microsoft Teamsの複数チャンネルにUniposの投稿一覧を流すことができる
 - Microsoft Teamsから投稿できる
 - Microsoft Teamsから拍手ができる

- Microsoft Teamsのブラウザ表示機能でできること ※Teams連携をしていなくてもご利用可
- Microsoft Teamsのスマホアプリでできること



▽Microsoft Teamsの複数チャンネルにUniposの投稿一覧を流すことができる

設定されたMicrosoft TeamsのチャンネルからUniposの投稿が確認できます。



複数のチームに連携している場合、連携しているチーム配下のチャンネル一つだけに投稿が流れます。

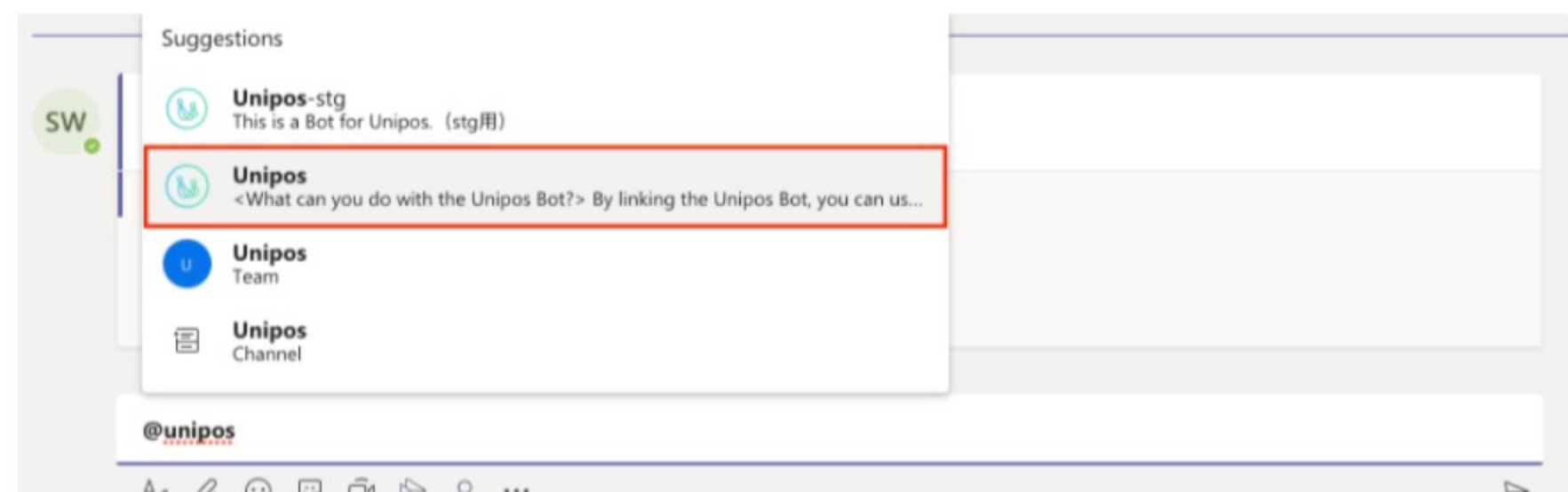
※Unipos登録の有無に関わらず、連携したチームに登録されているメンバー全員に表示されます。

また、投稿のリンクを選択すると、その投稿のページへとそのまま拍手することもできます。

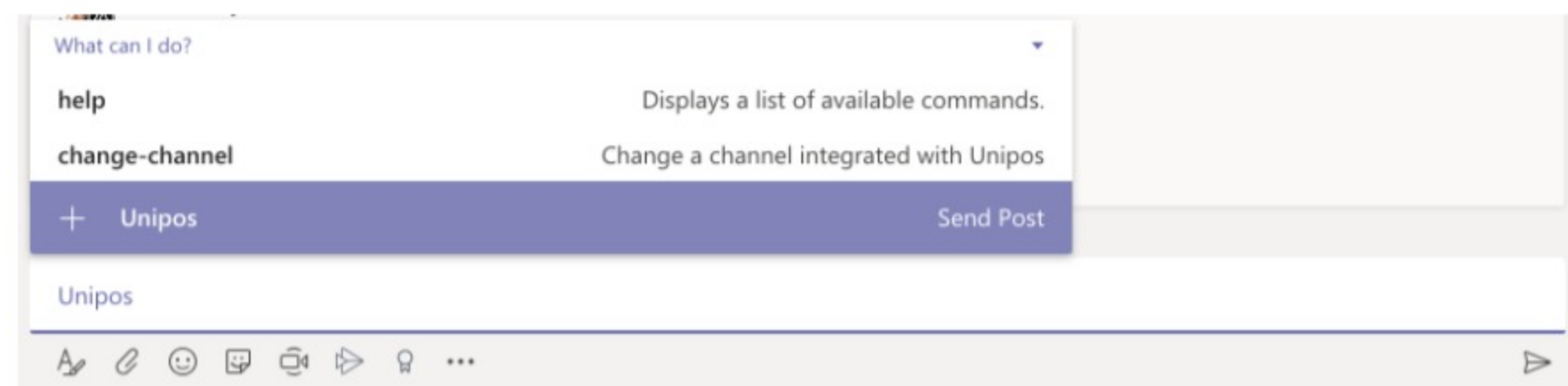
▽Microsoft Teamsから投稿ができる

1. 以下のいずれかの方法で投稿ダイアログを立ち上げます。

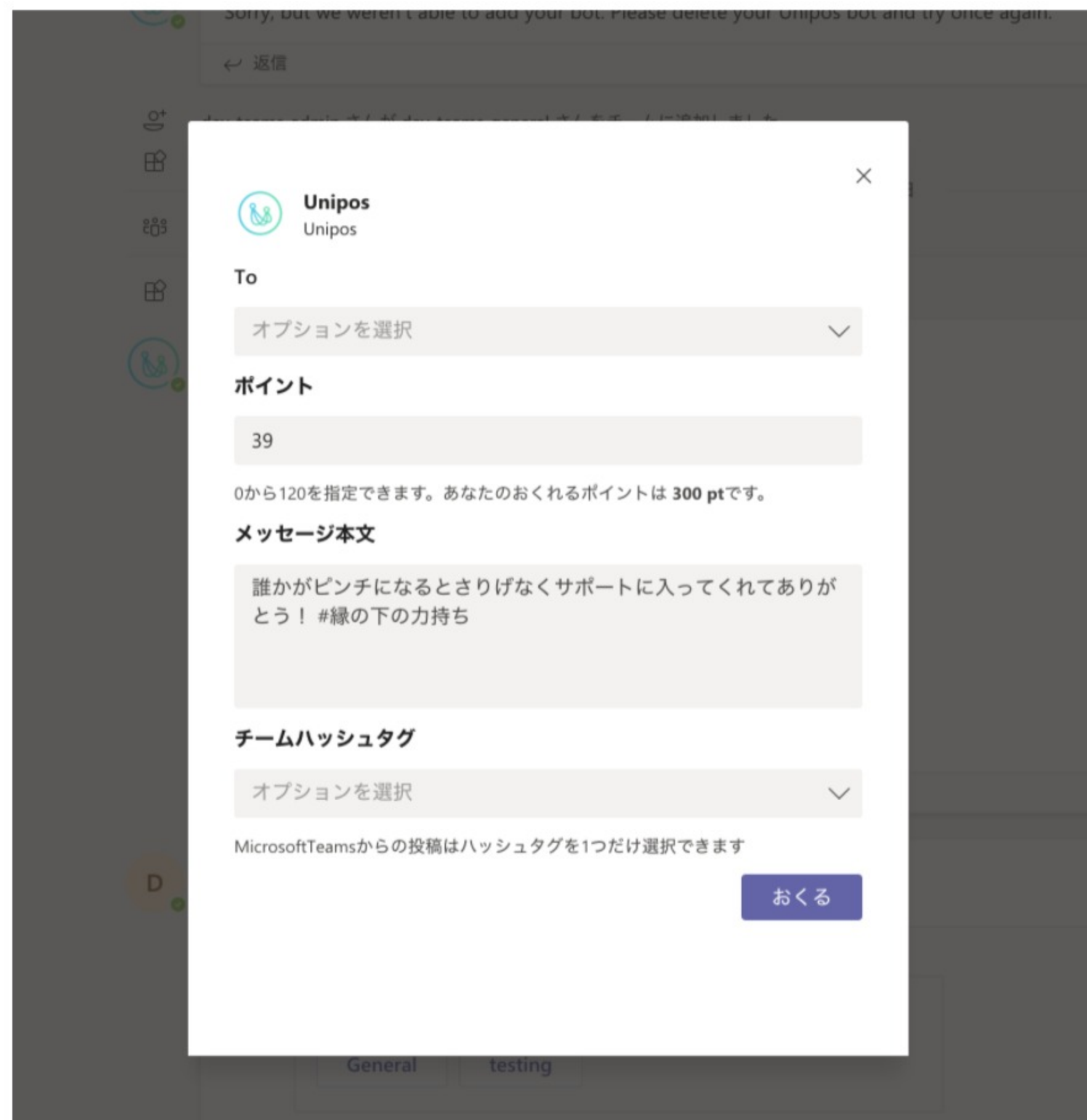
- uniposアイコンをクリックする



- 連携されているTeamの任意のチャンネル上で@uniposを入力して、「Send Card」を選択する



上記のいずれかの方法で以下の投稿ダイアログが立ち上がります。



2. ダイアログに投稿内容を記入します

※各項目の説明は以下の通りです。

To: 宛先 (投稿を送るユーザー様を指定します)

ポイント: 送るポイントを記入します ※半角数字

メッセージ本文: 実際の投稿内容を記入します

チームハッシュタグ: 投稿に記載したいチームハッシュタグを記入します (任意)

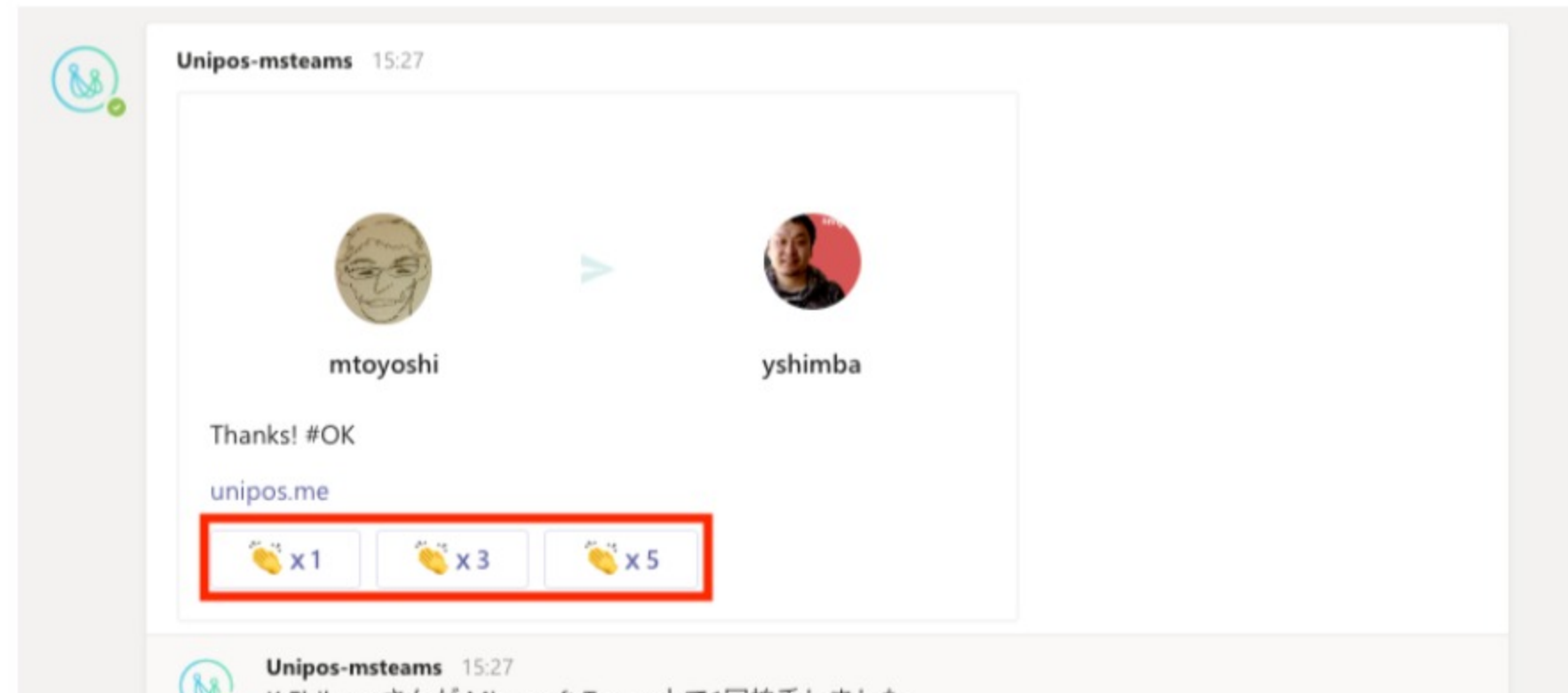
3. 「おくる」をクリックし、送信

以上で完了です。

▽Microsoft Teamsから拍手ができる

Microsoft Teams上では各投稿に対して拍手ボタンがつきます。

拍手は1投稿につき、60回までなら何度でもできます。



拍手すると「拍手をしました」というメッセージがポップアップで表示されます。

この投稿は拍手した本人にしか表示されません。



▽Microsoft Teamsのブラウザ表示機能でできること

※Teams連携をしていなくてもご利用できます

Microsoft Teamsのブラウザ表示機能にて、Webタブより、Uniposのサイトをはめ込み表示することが可能です。

それにより、Uniposの閲覧、投稿、拍手をすることができます。

チームをクリック > +ボタン > 「Web サイト」を選択 > タブ名を設定し、UniposのURLを貼る



▽Microsoft Teamsのスマホアプリでできること

閲覧、拍手ができます。

※拍手をする場合は、Teamsに登録されているメールアドレスとUniposに登録されているメールアドレスが一致する必要があります。

スマホのTeamsアプリでは、Unipos投稿は対応しておりません。

(投稿はUniposアプリからお願いたします。)



この記事は役に立ちましたか？

はい いいえ

0人中0人がこの記事が役に立ったと言っています

最近表示した記事

引用投稿ができるようになりました！

スターティングミッション機能をリリースしました！

ピンナップされた投稿の除外について ※Enterpriseプラン対象

管理者からのお知らせ機能

投稿一覧機能とは

関連記事

Microsoft Teams連携の登録/解除の方法

Microsoft Teamsからの拍手に失敗しました

Microsoft Teams連携ができるようになりました！

Slack連携でできること

パリユー浸透&部署を越えたつながりをリリースしました！